

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成26年6月10日

大分県知事 殿

提出者

住所

氏名

大分市舞鶴町1丁目4番35号(大分三井ビル)  
梅林建設株式会社  
代表取締役社長 梅村秀伍

(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

電話番号 097-534-4151 (内線) 300

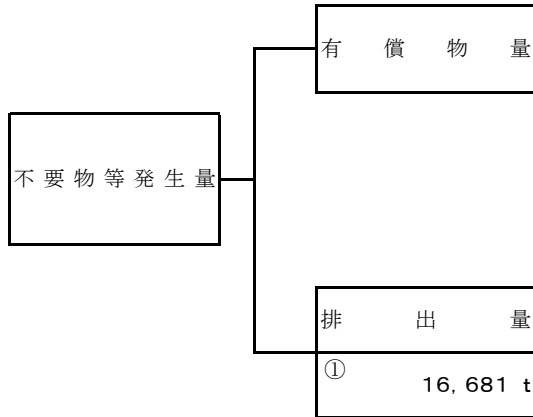
(担当部署) 品質環境管理部

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成25年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

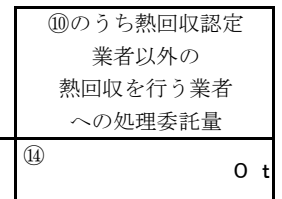
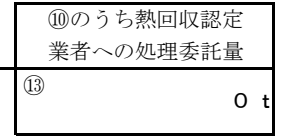
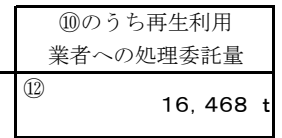
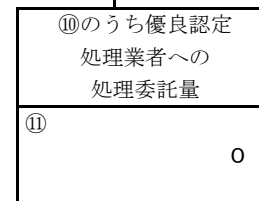
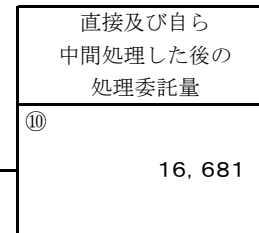
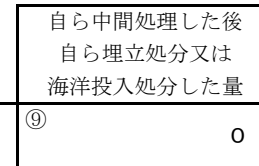
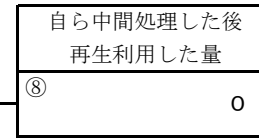
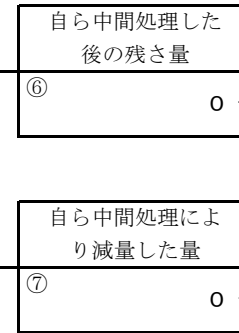
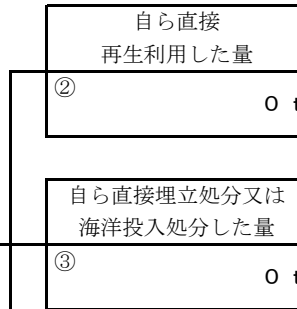
事業場の名称	梅林建設株式会社		
事業場の所在地	大分市舞鶴町1-4-35 (大分三井ビル) tel 534-4151		
事業の種類	(大分類D) 建設業	日本標準産業分類番号	総合工事業/一般土木建築工事業 0611
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成25年4月1日~平成26年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	24,186 t	全処理委託量	24,186 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	23,753 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			

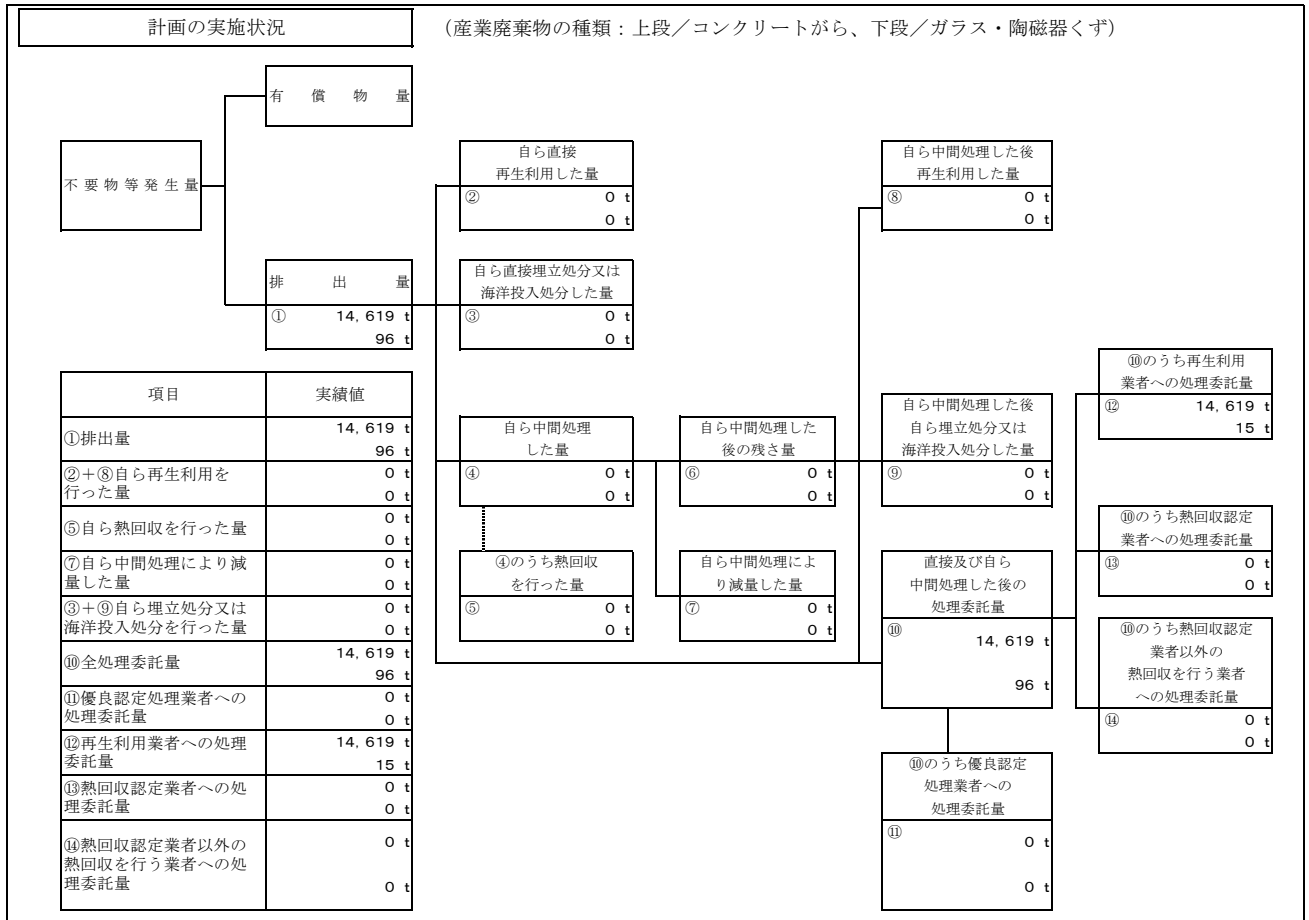
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： \_\_\_\_\_ )

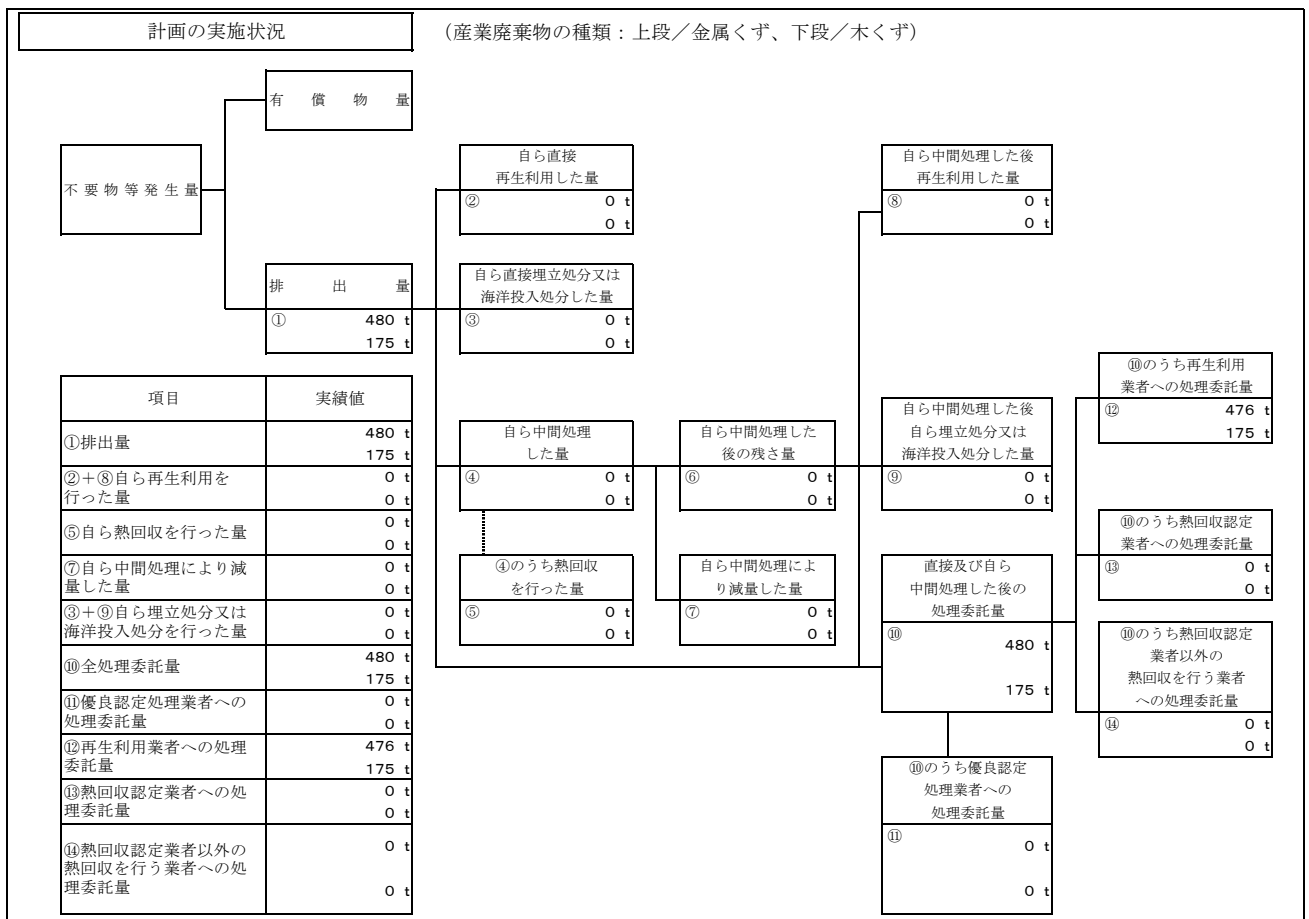


項目	実績値
①排出量	16,681 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t
⑩全処理委託量	16,681 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	16,468 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

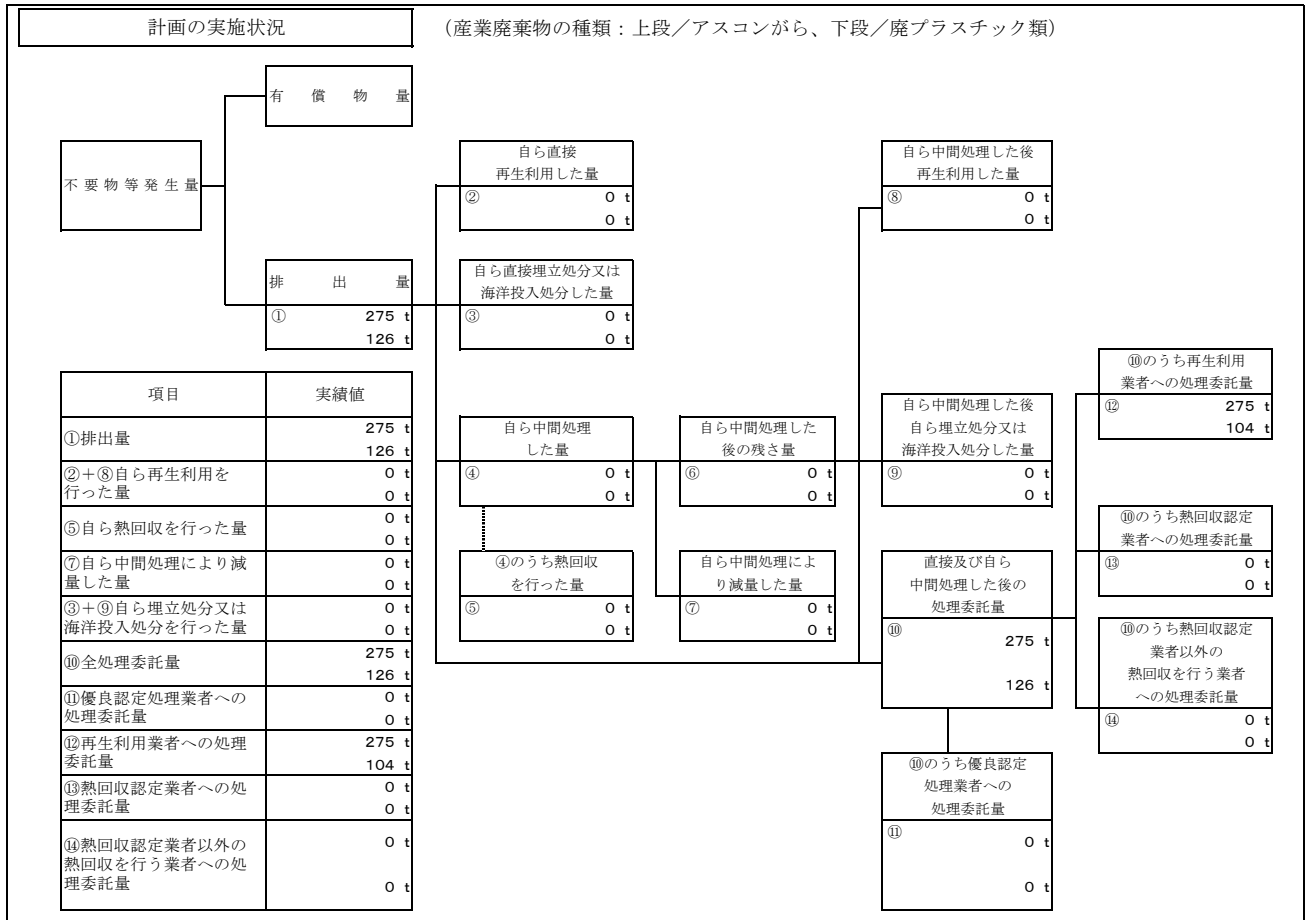




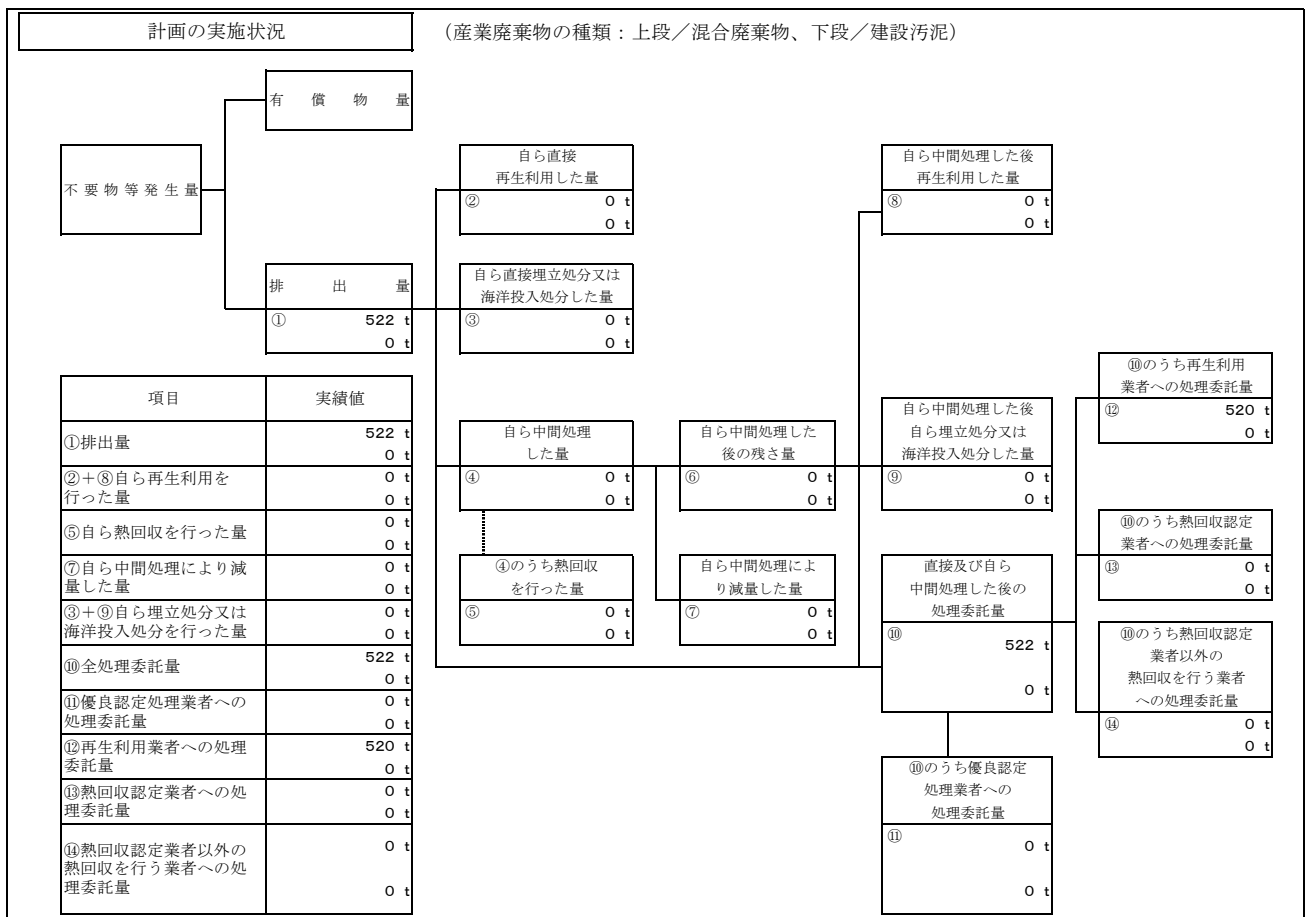
(第2面)



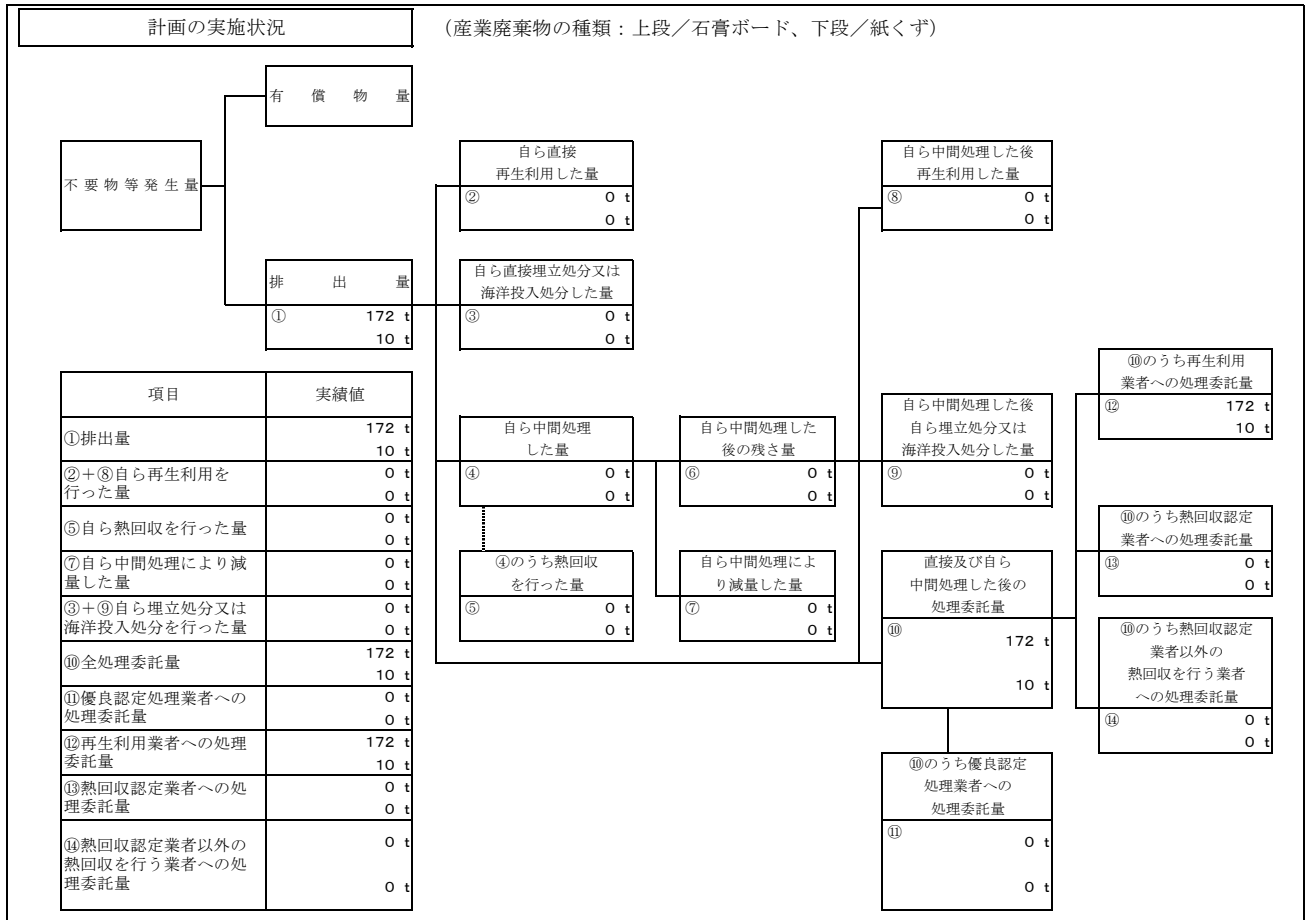
(第2面)



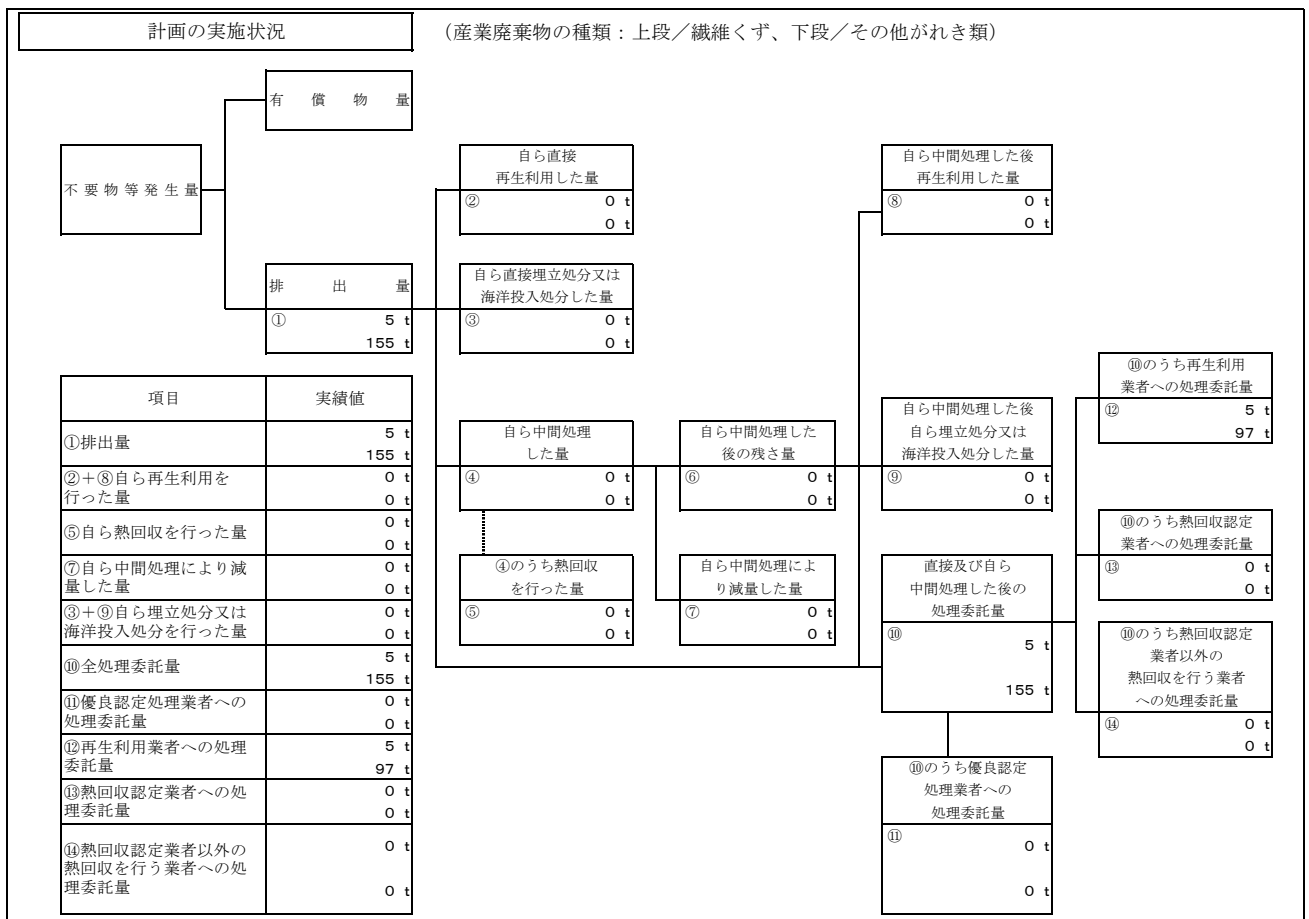
(第2面)



(第2面)



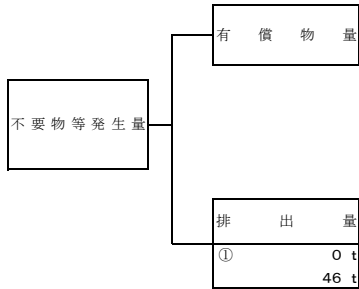
(第2面)



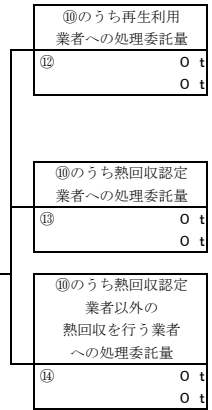
(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：上段／廃石棉等、下段／石棉含有廃棄物)



項目	実績値
①排出量	0 t 46 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 t 0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 t 0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 t 0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t 0 t
⑩全処理委託量	0 t 46 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0 t 0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0 t 0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0 t 0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t 0 t



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の1第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

表 1

平成 25 年度排出実績(大分市を除く大分県内について)

単位：t/年

廃棄物の種類	実績 [H24 前 年 度 排 出 量]	実績 [H25年度] (上段の数値は25年度の計画値)							
		本年 排 出 量	中 間 処 理 量			直 接		総 減 量	
			処 理 量	中 間 処 理 後		再 生 利 用 量	最 終 処 分 量		
				再 生 利 用 量	最 終 処 分 量				減 量
コンクリートがら	39,849	20,000 14,619	20,000 14,619	20,000 14,619	0 0	20,000 14,619	0 0	0 0	20,000 14,619
ガラス・陶磁器くず	158	100 96	0 15	0 15	0 0	0 15	0 0	100 81	0 15
金属くず	1,259	1,000 480	1,000 476	1,000 476	0 0	1,000 476	0 0	0 4	1,000 476
木くず (チップ化) (縮減化)	715	500 175	500 175	チップ 400 縮減 90 チップ 175 縮減 0	0 10%灰 10 0 10%灰 0	400 90 175 0	0 0 0 0	0 0 0 0	490 175
アスコンがら	1,228	1,000 275	1,000 275	1,000 275	0 0	1,000 275	0 0	0 0	1,000 275
廃プラスチック類	348	250 126	250 104	150 62	100 60%再生 42	150 62	0 0	0 22	150 62
混合廃棄物	592	400 522	400 520	0 0	400 520	0 0	0 0	0 2	0 0
建設汚泥	279	100 0	100 0	100 0	0 0	100 0	0 0	0 0	100 0
石膏ボード	512	400 172	400 172	0 0	400 172	0 0	0 0	0 0	0 0
紙くず (チップ化) (縮減化)	150	100 10	100 10	チップ 70 縮減 27 チップ 10 縮減 0	0 10%灰 3 0 10%灰 0	70 27 10 0	0 0 0 0	0 0 0 0	97 10
繊維くず	35	20 5	0 5	0 0	0 5	0 0	0 0	20 0	0 0
その他がれき類	567	300 155	0 97	0 0	0 97	0 0	0 0	300 58	0 0
廃石綿等(特管)	2	1 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1 0	0 0
石綿含有廃棄物	26	10 46	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	10 46	0 0
その他(廃油、銲滓等)	17	5 0	3 0	3 0	0 0	3 0	0 0	2 0	3 0
合 計	45,738 前年比 63.5%減	24,186 16,681	23,753 16,468	22,723 15,632	913 836	22,840 15,632	0 0	433 213 (縮減率)	22,840 15,632 (93.7%)



表 2 平成 26 年度排出目標(大分市を除く大分県内について)

単位：t/年

廃棄物の種類	実績 [H25 概] 基準 排出量	計画 [H26 年度目標値]							
		発生 排出量	中間処理量				直接		総 減 量
			処 理 量	中間処理後			再生 利 用量	最終 処 分量	
				再生 利 用量	最終 処 分量	減 量			
コンクリートがら	14,619	14,000	14,000	14,000	0	14,000	0	0	14,000
ガラス・陶磁器 くず	96	80	0	0	0	0	0	80	0
金属くず	480	400	400	400	0	400	0	0	400
木くず(チップ化) (縮減化)	175	150	150	チップ 100 縮減 45	0 10%灰 5	100 45	0 0	0 0	145
アスコンがら	275	200	200	200	0	200	0	0	200
廃プラスチック類	126	100	100	80	20	80	0	0	80
混合廃棄物	522	500	500	0	500	0	0	0	0
建設汚泥	0	100	100	100	0	100	0	0	100
石膏ボード	172	150	150	0	150	0	0	0	0
紙くず(チップ化) (縮減化)	10	10	10	チップ 9 縮減 1	0 10%灰 1	9 1	0 0	0 0	10
繊維くず	5	3	0	0	0	0	0	3	0
その他がれき類	155	150	0	0	0	0	0	150	0
廃石綿等(特管)	0	1	0	0	0	0	0	1	0
石綿含有廃棄物	46	10	0	0	0	0	0	10	0
その他(廃油、鉍滓等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	16,681	15,854	15,610	14,935	676	14,935	0	244	14,935